

内視鏡とは、主に身体の内部を観察するための小型カメラのことを指しますが、今回はその内視鏡の中でも、婦人科分野で現在急速に普及しつつある婦人科腹腔鏡手術についてお話ししたいと思います。少し前までは、婦人科の手術は、おなかを大きく切る開腹手術が主流でした。しかし最近では、開腹手術は減少傾向にあり、代わりに傷が小さくて済む腹腔鏡手術が、子宮筋腫や良性卵巣腫瘍といった婦人科良性疾患に対して多く行われるようになってきました。

実際の腹腔鏡手術の方法ですが、まずおへそに2cm程の小さな穴をあけて、小型カメラを挿入し、腹腔内の様子を手術室のモニターに映します。そして下部3か所に小さな穴をあけて、腹腔鏡手術専用の細長い鉗子を入れ手術操作を行います。その際手術操作を行う空間をつくるために、おなかの中に二酸化炭素を入れ、おなかを膨らませます。おなかにカメラと細長い鉗子が入り、二酸化炭素でおなかを膨らんだ状態で手術は行われます。

婦人科疾患は子宮筋腫と良性卵巣腫瘍ですが、子宮筋腫には、腹腔鏡下子宮全摘術または腹腔鏡下子宮筋腫核出術が行われます。卵巣腫瘍には、腹腔鏡下卵巣腫瘍摘出術あるいは、卵巣・卵管を丸ごと摘出する腹腔鏡下付属器切除術が行われます。また、異所性妊娠（いわゆる子宮外妊娠）においても腹腔鏡手術はよく行われます。

腹腔鏡手術は開腹手術に比べて傷が小さいため痛みが少なく、入院期間も短く、仕事などの社会復帰が早期にできるというメリットがあります。一方でここ数年の新聞報道にあるように、開腹手術と比べて手技が難しいために、思わぬ合併症を引き起こすこともあります。具体的に、大血管や腸管・尿管・膀胱などの重要な臓器の損傷、手術部位からの出血、感染、創部離開などが腹腔鏡の合併症として挙げられます。そのような合併症を防ぐためには、正しい適応のもと、腹腔鏡手術を行うことが大切です。腫瘍があまりにも大きい場合、悪性が少しでも疑われる場合、複数回の開腹手術の既往があり高度の癒着が予測さ

れる場合などは、腹腔鏡手術には向きません。患者様が腹腔鏡手術をご希望でも、このような理由から開腹手術の方針となることもあります。

腹腔鏡手術を受ける際には、腹腔鏡手術の正しい適応であるのか、どのような合併症が起こり得るのか、主治医とよくご相談してから、この様な手術を受けるのかどうか判断いただければと思います。また、子宮筋腫や子宮内膜症といった良性腫瘍は手術以外にもホルモン療法などの薬物療法も存在し、手術と薬物療法を組み合わせて治療を行うこともあります。複数の治療法を検討することでより患者様にあった治療を行えると考えます。

腹腔鏡手術は万能的な治療法ではなく、限界もあります。問題なく手術が終了すれば患者様にとっては非常にメリットの多い治療方法です。今、婦人科疾患によりお悩みであり、腹腔鏡手術について話しをきいてみたいというご希望の方は、紹介状をお持ちになり腹腔鏡専門医を受診してみてください。

日曜・休日に実施している医療機関

午前10時～午後4時

月日	場所	施設名	科目	電話(048)	場所	施設名	科目	電話(048)
1	和光	西谷医院	内・小・循内	461-2226	朝霞	北あさか城北クリニック	整外・消内・肛外・リハ	474-9066
8	新座	いしもと脳神経外科・内科	脳外・内	483-7111	和光	和光耳鼻咽喉科医院	耳・アレ	467-0889
15	新座	新座むさし野クリニック	内・アレ・循内	489-5323	朝霞	阿部産婦人科医院 阿部レディースクリニック	産婦	465-8118
⑬	朝霞	北朝霞駅前クリニック	内	486-6333	新座	飛田耳鼻咽喉科	耳	479-4062
22	新座	中村クリニック	内・小・皮・リハ	478-1327	志木	清河眼科医院	眼	474-3369
29	朝霞	磯貝医院	内・循内	463-2370	朝霞	あさか心のクリニック	精・心内	458-5561



※当番医は変更になる場合があります。確認してからお出かけください。